

JCAABEまちづくりファシリテーター養成講座が
2024年度日本建築学会教育賞を受賞しました！

社会人、学生オンライン

まちづくりファシリテーター養成講座

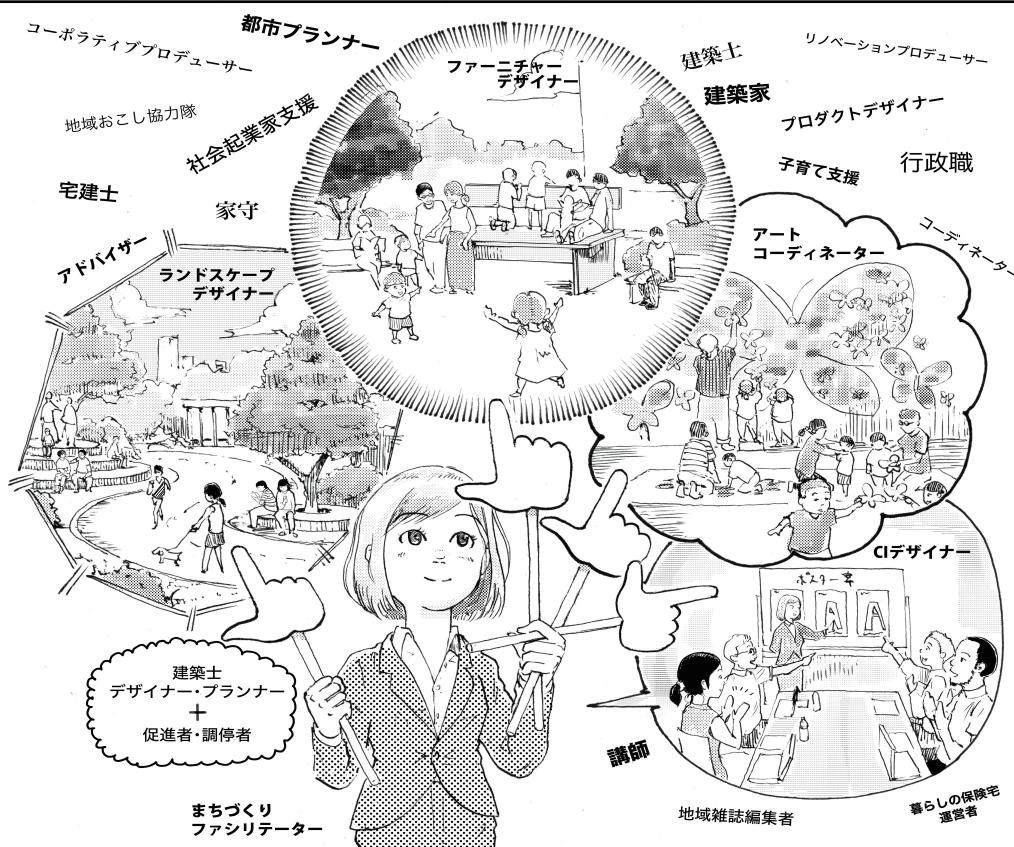
街には、空き家や中心市街地活性化などの課題があり、建築には新築のみならずリノベーションなど編集設計が求められています。これには人と人を繋ぐ多様な知識を持つ、まちづくりファシリテーター（調停者・促進者）が求められ、ここに建築系学生、まちづくり実務者のための講座を設けました。この機会に、受講し資格を取得しましょう！

養成講座の特徴

- 都市計画、まちづくり、建築デザイン、防災、保存・修復、エネルギー、不動産、経営など全30コマの充実した内容です。※社会人は、その経験により20コマ履修の申請可能です。
- 講義と実践（ワークショップ、演習、見学）を組合せ、知識やスキルを体得できます。
- ビデオやオンライン教材により、分かりやすい内容となっています。
- 教材は、著名な建築家、研究者、実務者によって作成されています。
- 履修者は「登録まちづくりファシリテーター」として、資格登録カードが発行され、希望者はJCAABEのホームページに掲載され、第3者への安心感に繋がります。
- ADR調停人の基礎資格であり、公的仕組みと繋がっています。
- 一級建築士取得により、認定まちづくり適正建築士の登録が可能になります。

【オンライン履修プログラム】

- 全30コマの内、講義と見学の21コマは動画とテキストによって受講、ワークショップと演習の9コマは、3月と8月に実施されるハイブリッド開催セミナーや協力教育機関の演習授業にオンライン参加いただき、履修いただけます。
- 受講後に各授業の感想レポート（200～400文字）をJCAABE事務局に提出、承認の上、全30コマ履修完了となり、登録証カードが発行されます。
※社会人はその経験により20コマ履修申請が可能です。
- 履修費用：28,000円（登録料、カード発行費用を含む、1年目の准会員会費は免除）
- 申込：JCAABE（一社）日本建築まちづくり適正支援機構のホームページから申込



あなたも街のキーパーソンになりませんか？